



庄内総合支庁長記者懇談情報提供項目
 令和7年1月30日(木)
 産業経済部地域産業経済課

～地域を担う若手リーダーを表彰～
 令和6年度庄内地域農林水産業若者賞表彰式を開催

庄内総合支庁では、庄内地域の農林水産業の振興発展と人材育成を図ることを目的に、農林水産分野で活躍する若者（個人又はグループ）に対して「庄内地域農林水産業若者賞」を贈り、その優れた功績や成果、地域の課題解決に向けた取り組みなどを顕彰しています。

今年度は、個人3名に対して若者賞を贈ることとし、その表彰式を下記のとおり開催しますので、当日の取材についてよろしくお願いいたします。

【概要】

- 日時 令和7年2月14日(金) 午前10時から11時まで
- 場所 庄内総合支庁 3階 応接室 (三川町大字横山字袖東19-1)
- 受賞者

氏名 (居住地・年齢)	分野	評価された主な取り組み
おおば りゅうた 大場 龍汰 (鶴岡市・22歳)	漁業	加茂水産高校を卒業後、父が船頭を務めるイカ釣り漁船の乗組員となる。スルメイカの漁獲量が減少傾向にある中、県内の漁船でいち早く活イカ水槽を整備し、競りの直前に活締めしてから出荷することで付加価値を高め、魚価向上につなげている。 さらには、活いか出荷に向けて取り組んでおり、他の漁業者の意識啓発に貢献している。
すずき ともあき 鈴木 知昭 (鶴岡市・37歳)	農業	ねぎを専門に栽培しており、丁寧な管理を徹底することで高収量・高品質を実現している。独自ブランド「Bella Farm Tsuruoka」 ^{ベラファーム ツルオカ} を立ち上げ、市場出荷を中心にネット販売にも取り組み、収益性の高い経営を行っている。 鶴岡市立農業経営者育成学校(SEADS)の研修生受入れや各種団体の視察研修にも対応し、担い手育成に貢献している。
つねた まさる 常田 賢 (遊佐町・38歳)	農業	パプリカ・アスパラガスを栽培する新規就農者で、着実に収量・売上を安定化させ、新規就農のモデル経営体となっている。 JAの各専門部で要職を担い、産地を牽引する存在であり、また新規就農希望者を研修生として積極的に受け入れ、継続的に技術・経営面でサポートするなど、担い手育成に貢献している。

(五十音順、敬称略、年齢は受賞時)

4 内容 各受賞者に総合支庁長から賞状と副賞を贈呈



担当：地域産業経済課
 農産物利用拡大・調整専門員
 疋田 志乃
 電話：0235-66-4723